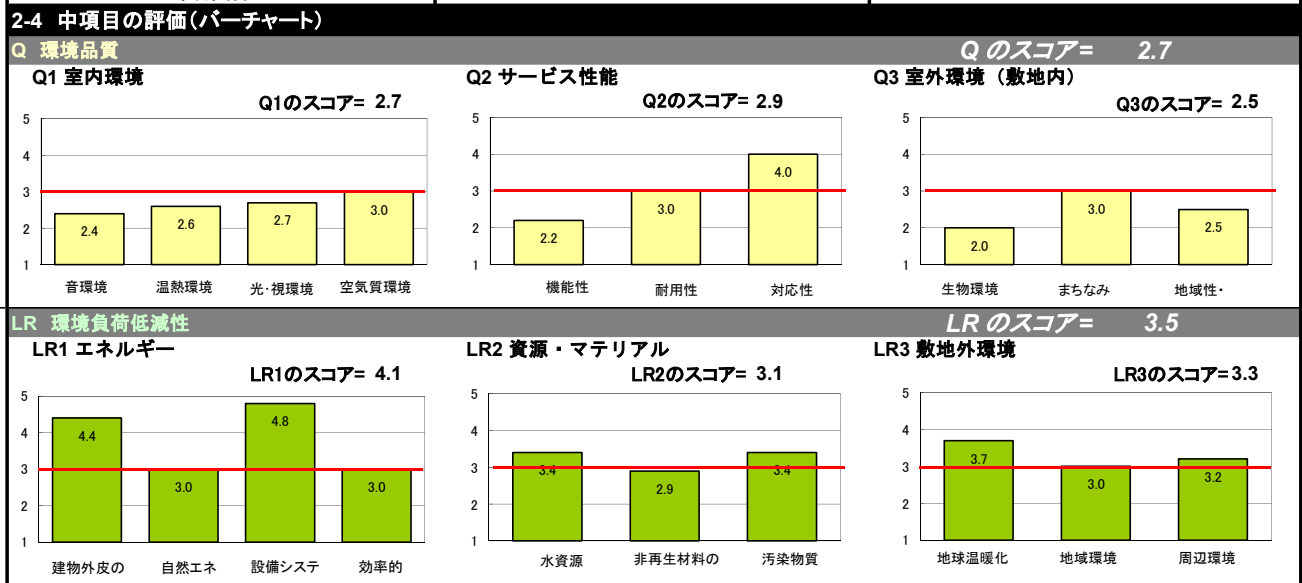
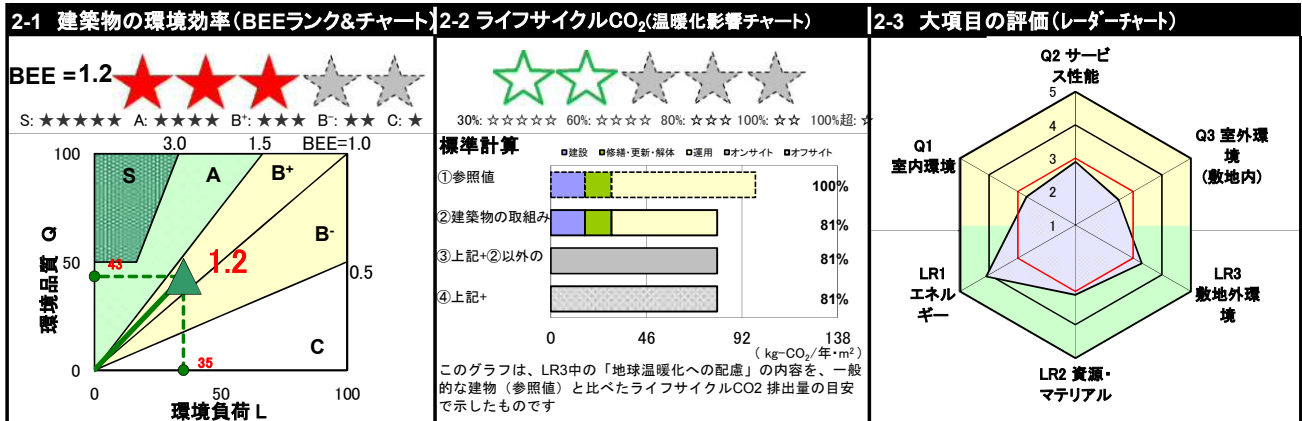


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	ヤマハ発動機株式会社IM事業部新	階数		
建設地	静岡県浜松市北区豊岡町121-1他4	構造		
用途地域	指定なし、指定なし	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	事務所、工場、	評価の段階		
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日		
敷地面積	60,200 m ²	作成者		
建築面積	18,290 m ²	確認日		
延床面積	52,318 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 これはCASBEE静岡(2014年度版)による評価結果です。		その他 0
Q1 室内環境 ・建築材料は規制対象外もしくは告示対象外を使用。 ・1階に喫煙室を設け、施設内の空気環境に配慮。	Q2 サービス性能 ・負荷の増強に対しフレキシブル対応可能なバスダクト幹線を採用する。	Q3 室外環境(敷地内) ・敷地内にさまざまな種々の緑地を計画し、暑熱環境に配慮した。
LR1 エネルギー ・一部でLow-eガラスを採用し、遮熱性を高めた。また設備機器においてもLED照明などの省エネ機器を採用した。	LR2 資源・マテリアル ・工場の排気をカスケード利用する。 ・環境性能に配慮した断熱材を使用。	LR3 敷地外環境 ・外部への騒音へ配慮し、騒音計算を行いサイレンサー等を適宜設置する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される